

安全報告書

「運輸安全マネジメント2026年度基本方針」

京王自動車グループ
京王自動車バスサービス株式会社

1. 輸送の安全に関する基本的な方針

京王自動車グループ「安全基本方針」

1. 安全は事業の根幹であり、全てに最優先することを全社員が認識します。
2. 安全を確保するため、道路交通法などの関係法令を遵守します。
3. お客様の安全を確保するため、シートベルトの声掛けを徹底します。
4. 交通弱者の保護を第一に考え、基本動作を実践し安全運行に徹します。
5. ゆるぎない安全風土の確立をめざし、安全管理体制の継続的な改善を図ります。
6. 全社員は、業務中、交通事故等報告該当事項が発生した場合、速やかに報告することを徹底し、社内で共有するとともに安全に関する情報は積極的に公表します。

2. 輸送の安全に関する目標

● 目標の設定

(1) 数値目標

有責事故件数を対前年15%削減する

(2) 重大事故の撲滅を目指し、次の事故の撲滅を図る

- ① 自動車事故報告規則第2条に規定する事故
- ② 交差点内および横断歩道上の歩行者・自転車との事故

(3) 撲滅を目指す交通違反

上記(2)につながる交通違反の撲滅

3. 輸送の安全のため講じた措置及び講じようとする措置

輸送の安全に関する重点施策

1. 輸送の安全確保が最も重要であるという意識を徹底し、関係法令及び安全管理規程に定められた事項を遵守する。
2. 輸送の安全に関する教育研修計画について作成し、実施する。
3. 輸送の安全に関する費用支出及び投資を積極的かつ効率的に行う。
4. 輸送の安全に関する内部監査を行い、必要な是正措置又は予防措置を講じる。
5. 輸送の安全に関する情報の報告・連絡体制(乗務員⇔営業所⇔本社部門⇔経営トップ)を確実なものとし、社内における必要な情報の速やかな伝達と共有を図る。

4. 安全統括管理者に係る情報

安全統括管理者

取締役運輸事業本部長 本谷 大(2025年6月26日選任)

5. 安全管理規定

別記の通り(PDF)

6. 輸送の安全にかかわる情報の伝達体制その他の組織体制

別記の通り(PDF)

安全報告書

「運輸安全マネジメント2025年度実績報告」

京王自動車グループ
京王自動車バスサービス株式会社

1. 2025年度の輸送の安全に関する目標達成状況

(1) 数値目標

有責事故を対前年比で25%削減する

	2025年度事故削減率
京王自動車バスサービス株式会社	6.0%削減
京王自動車グループ計	1.8%増

2. 事故に関する統計

(1) 2025年度 自動車事故報告規則第2条に規定する事故

死亡事故	重傷事故	車内事故	健康起因 運行中断	その他	合計
0	1	0	0	0	1

(2) 行政処分 なし

4. 輸送の安全にかかわる費用の支出

単位:千円

	2025年度実績	内 容
無事故コンテスト 乗務員表彰	370	無事故コンテスト表彰金支給 各種乗務員表彰（無事故乗務員表彰等）
教育・訓練費	213	各種教育・講習会費用・手当での支給
安全装置・システム	28,341	安全装置搭載車両1台、新型ドラレコ導入、GPS付無線機更新
その他	483	視野検査、SAS検査、脳ドック費用
合計	29,407	

5. 輸送の安全にかかわる内部監査の結果ならびにそれに基づく措置内容

●経営トップインタビュー実施日

2026年1月28日（水）、1月29日（木）1月30日（金）に社長、安全統括管理者、運輸事業本部副本部長、安全運行部長の4名に実施

●内部監査実施日

2026年2月25日（水）

●内部監査対象者

対象者：社長、運輸事業本部長（安全統括管理者）、経営統括本部長、運輸事業本部副本部長、総務部長、安全運行部長、営業第1部長、営業第2部長

監査責任者：監査部長

●監査総評

運輸安全マネジメントの重点施策、実施計画に基づき、経営トップ、安全統括管理者が主体的に関与、積極的に安全を最優先とした事業運営を行っていることが確認できる。